



長崎 最前線



# 子どもの 貧困対策

全国キャラバンin長崎

2018年

1月21日 日 13:15~16:45

大村市コミュニティセンター(中央公民館)

〒856-0836 長崎県大村市幸町25-33

定員 100人程度

入場無料

13:15~15:15

全体会

今、長崎の対策に必要なことは？

- ・園田 裕史 大村市長
- ・柿田多佳子 佐世保こども・女性・障害者支援センター 所長
- ・小西 祐馬 長崎大学教育学部 准教授
- ・松本 厚生 大村子どもの家 施設長(予定)
- ・長崎県出身、公益財団法人あすのばに関わる若者

コーディネーター

- ・山口 和浩 大村椿の森学園 園長
- ・村尾 政樹 公益財団法人あすのば 事務局長

15:30~16:45

意見  
交換

「子どもの貧困を一緒に考える」

【主催】公益財団法人あすのば 【共催】大村市

【後援】内閣府、長崎県、長崎県社会福祉協議会、

長崎県児童養護施設協議会、一般社団法人フードバンク協和  
医療法人カメリア、社会福祉法人カメリア

NPO法人自死遺族支援ネットワークRe (申請中含む)

【助成】公益財団法人麒麟福祉財団

お申込み・お問い合わせ **公益財団法人あすのば**

TEL 03-6277-8199 URL <http://www.usnova.org>

ウェブサイト内のフォームまたは裏面のFAX申込書からお申込みください。



FAX(送り状不要)

FAX番号 03-6277-8519

FAX・ウェブサイト・メールなどでお申し込みください  
Email: [info@usnova.org](mailto:info@usnova.org) WEB: <http://www.usnova.org>

## 子どもの貧困対策全国キャラバンin長崎 参加申込書

日時: 2018年1月21日(日) 13:15~16:45

会場: 大村市コミュニティセンター(〒856-0836 長崎県大村市幸町25-33)

お名前 \_\_\_\_\_

ふりがな \_\_\_\_\_

お住まいの市町村 \_\_\_\_\_

電話番号 \_\_\_\_\_

FAX \_\_\_\_\_

E-mail \_\_\_\_\_

## 公益財団法人 あすのば



子どもの貧困対策法成立から満2年を迎えた2015年6月19日に、子どもの貧困対策センター「あすのば」は設立・誕生しました。

あすのばは、「明日の場」であるとともに「US(私たち)」と「NOVA(新しい・新星)」という意味もあります。子どもたちが「ひとりぼっちじゃない」と感じてほしいという「私たち」と一緒だよという願い。そして、多くの人に子どもの貧困問題が他人事ではなく自分事を感じてほしいという「私たち」でもあります。みんながつどう「場」であってほしいですし、すべての子どもたちが明日に希望を持って、輝く新星のような人生を送ってほしいという願いも込めています。

あすのばの事業は、①調査・研究とそのデータなどに基づいた政策提言、②全国の支援団体の活動が持続し発展できるような支援団体への中間支援、③子どもたちの自立のために物心両面での子どもたちへの直接支援、の3本柱を担います。

また、もう一つの大きな特徴は、子どもがど真ん中・「センター」のポジションとして、孤立し声を出せない子どもの声も大切にする運営に務めています。6人の理事のうち3人が子どもを代表した学生です。子どもの声を直接、法人の事業運営などに活かしています。

さらに、2016年4月1日、内閣府より公益認定を受けて「公益財団法人あすのば」に移行しました。今年度も子どもの貧困対策のさらなる推進に向けて歩みを進めます。

## 全国47都道府県キャラバン

本事業は、さらに多くの方々が子どもの貧困対策への理解を深め、より充実した民間や自治体の支援体制を構築するきっかけと、場づくりを通したつながりをつくることで全国各地の子どもの貧困対策の推進に寄与することを目的として開催しています。昨年度は沖縄、兵庫、高知、長野、栃木、山形の6県で開催し、2017年度末までに24会場で実施予定です(前身の交流会・意見交換会6会場含む)。

全国47都道府県キャラバンは、以下3つの特徴があります。ぜひ一緒に全国キャラバンをつくりあげましょう！

- ★そこで暮らす現地の方々が全国キャラバンの「主役」です！
- ★あすのばは「聞き手」です。地域の声をお聴かせください！
- ★地域全体で子どもを支える体制づくりを一緒に進めましょう！

